

UIB-01

インストールマニュアル



© 株式会社ズーム

本マニュアルの一部または全部を無断で複製/転載することを禁じます。

使用上のご注意

この取り扱い説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味はつぎの通りです。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損傷のみが発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくために、つぎの事項にご注意ください。

取り扱いについて



警告

UIB-01をMRS-1044に装着するときは、必ずMRS-1044の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いた状態で行ってください。



注意

UIB-01を取り扱う前には、アースされている金属面に手を触れるなどして、身体や衣服の静電気を放電してください。これを怠ると、静電気によりUIB-01やMRS-1044本体の故障の原因になります。



注意

UIB-01は精密機器です。装着するときは製品に無理な力を加えないようにしてください。必要以上に力を加えると(あるいは落としたり、ぶつけるなどの衝撃を加えると)故障の原因となります。



注意

UIB-01の装着は、必ず本マニュアルの説明に従って正しく行ってください。誤った方法で装着したときに発生した故障や破損については、保証の対象外となります。



注意

パーツを交換するなどの改造は、故障の原因となりますので絶対にやめください。改造が原因による故障や破損については、保証の対象外となります。

故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにMRS-1044の電源を切ってACアダプターをコンセントから抜き、UIB-01を取り外してください。

「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」お客様の名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまでご連絡ください。

保証の手続きとサービスについて

UIB-01の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ご購入された販売店で必ず保証書の手

続きを行ってください。万一保証期間内に、製造上の不備による故障が生じた場合は、無償で修理いたしますので、お買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。ただし、次の場合の修理は有償となります。

- 1.保証書のご提示がない場合
- 2.保証書ご購入の年月日、販売店の記述がない場合
- 3.お客様の取り扱いが不適当なために生じた故障の場合
- 4.当社指定業者以外での修理、改造された部分の処理が不適当であった場合
- 5.故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合
- 6.お買い上げ後に製品を落としたり、ぶつけるなど、過度の衝撃による故障の場合
- 7.火災、公害、ガス、異常気象、および天災(地震、落雷、津波など)によって生じた故障の場合
- 8.消耗品を交換する場合
- 9.日本国外でご使用になる場合

保証期間が切れますと修理は有償となりますが、引き続き責任をもって製品の修理を行います。

ソフトウェア使用条件

本製品の付属CD-ROMには、本製品を利用するために必要なソフトウェアプログラム(以下「ソフトウェア」と呼びます)が収録されています。株式会社ズーム(以下「株」ズームと呼びます)は、以下の使用条件とともにご提供するソフトウェアの使用する権利を、下記条項に基づいてお客様に許諾いたします。また、お客様も下記条項にご同意の上、ソフトウェアをご使用いただくものとします。

ソフトウェアの著作権、付属のマニュアルや文書の著作権、およびその他一切の権利はすべて(株)ズームに帰属します。

ソフトウェアの無断配布/販売/リース/レンタル/改変/リバースエンジニアリングを禁止します。

第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本ソフトウェアを使用することを禁止します。本ソフトウェアを用いて他者の著作権を侵害する行為が行われた場合でも、(株)ズームは一切の責任を負いません。

直接/間接を問わず、ソフトウェアを使用したことによる損害、または第三者からのいかなる請求についても、(株)ズームは一切の責任を負いません。本ソフトウェアを使用したことにより、ハードディスク上の記憶内容が失われた場合でも、修復や保障には一切応じかねます。

ソフトウェアの仕様は将来予告なしに変更する場合があります。

目次

使用上の注意 / ソフトウェア使用条件	2
はじめに	4
UIB-01について	4
動作環境	5
マニュアルの記述について	5
使用前の準備	6
UIB-01を装着する	6
コンピューターとMRS-1044を接続する	8
ドライバーをインストールする	9
Windows 98ドライバーのインストール	9
Windows Meドライバーのインストール	13
Windows 2000ドライバーのインストール	15
PCとMRS-1044がオンライン状態にあることを確認する	18
PCとMRS-1044の接続を解除する	19
UIB-01のさまざまな利用方法	21
プロジェクトをバックアップ/リストアする	21
プロジェクトのバックアップ	21
プロジェクトのリストア	22
MRS-1044を工場出荷時の状態に戻す	24
MRS-1044のハードディスクをフォーマットする	24
Factory Recovery Toolを使う	25
Audio File Managerを使う	26
ソフトウェアのインストール	26
Audio File Managerを起動する	26
資料	28
MRS-1044のハードディスクの内容について	28
付属CD-ROMの内容について	29
故障かな?と思われる前に	31
・ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。	
・ Appleの名称、ロゴは米国Apple Computerの登録商標です。	
・ Macintoshは米国Apple Computerの商標です。	
・ PC-9800は、日本電気株式会社の商品名称です。	
・ Pentiumは、米国Intel Corporationの登録商標です。	
・ その他文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。	

はじめに

このたびは、ZOOM USBインターフェースボードUIB-01(以下「UIB-01」)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。UIB-01を正しくご利用いただくために、このマニュアルをよくお読みいただくようお願い致します。

UIB-01について

UIB-01は、ZOOMマルチトラックレコーディングスタジオMRS-1044(以下「MRS-1044」)のために設計された、Windows対応のUSBインターフェースです。

MRS-1044のスロットにUIB-01を装着すれば、コンピューターとMRS-1044との間でデータの転送が可能となり、次の各機能が利用できます。

プロジェクトのバックアップ / リストア

MRS-1044の任意のプロジェクトをコンピューターのハードディスク上にコピーできます。重要なプロジェクトのバックアップを作成したいときに便利です。バックアップしたプロジェクトは、いつでもMRS-1044にリストアできます。

Vテイク / オーディオファイルの変換

付属CD-ROMに収録されたソフトウェアを使って、MRS-1044のVテイクをWAVファイルに変換したり、既存のWAV / AIFFファイルをMRS-1044のVテイクに変換することができます。

MRS-1044の初期化

付属CD-ROMには、MRS-1044の工場出荷時のデータが収録されています。付属CD-ROMに収録されたソフトウェアを使って、MRS-1044をいつでも工場出荷時の状態に戻すことができます。

システムのアップデート

将来MRS-1044のオペレーティングシステムがバージョンアップされたときに、コンピューターからMRS-1044へとシステムファイルをコピーするだけで、簡単にシステムを更新できます。

動作環境

UIB-01を使用するために必要な機器および環境は、次の通りです。

コンピューター

USB端子を搭載したWindowsマシン(Pentium 166MHz以上を推奨)
NEC PC-9800シリーズ、Apple Macintoshシリーズには対応していません

空きハードディスク容量 100MB以上

搭載メモリ 32MB以上

対応OS

- ・ Microsoft® Windows® 98(以下 Windows 98)
- ・ Microsoft® Windows® Millennium Edition(以下 Windows Me)
- ・ Microsoft® Windows® 2000 Professional (以下 Windows 2000)

その他

- ・ CD-ROMドライブ × 1
- ・ USBケーブル × 1



これらの動作環境は、条件を満たすすべての機器において動作を保証するものではありません。条件を満たしたコンピューターでも、固有の仕様や使用環境によっては、正確に動作しない場合があります。

マニュアルの記述について

本マニュアルで説明するコンピューターの操作方法は、ほとんどがWindows 98 / Windows Me / Windows 2000の各OSで共通しています。そこで、共通する操作についてはWindows 98を例に挙げて説明し、OSによって操作方法が異なる場合はOSごとに分けて説明します。

使用前の準備

ここでは、MRS-1044にUIB-01を装着する方法や、コンピューターにドライバプログラムをインストールする方法など、UIB-01を使用する前に必要な準備について説明します。

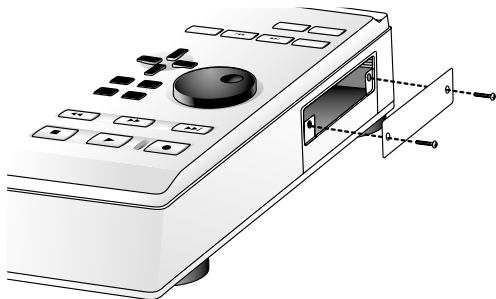
UIB-01を装着する

MRS-1044のサイドパネルにあるスロットに、UIB-01を装着します。



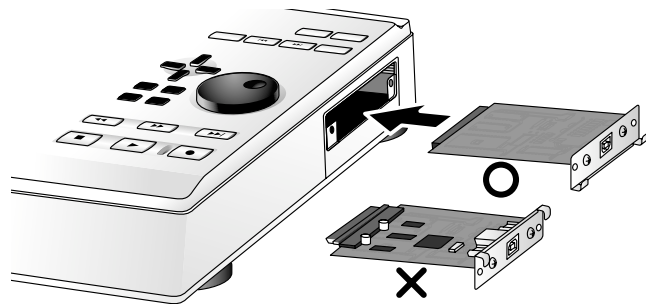
UIB-01の装着は、必ずMRS-1044の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて行ってください。

1. サイドパネルにあるスロットのカバーから2本のネジを外し、カバーを取り外してください。
このネジは、UIB-01を装着するときに利用します。

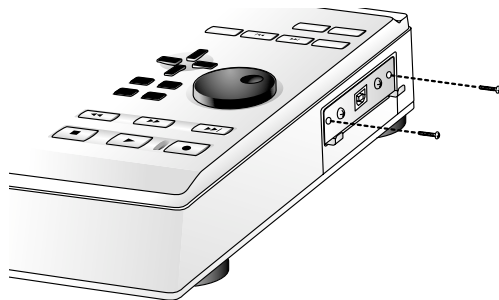


2. UIB-01の部品(ICチップなど)が見えている面を下に向け、UIB-01を奥まで挿入してください。

UIB-01の基板をスロットの両脇にあるレールに合わせ、カチリという感触があるまでしっかりと挿入します。奥まで挿入できないときは、UIB-01の表裏を間違えていないか、レールと基板がきちんと合っているかどうかを確認してください。



3. 手順1で外したネジを使って、UIB-01を固定してください。



コンピューターとMRS-1044を接続する

1. コンピューターの電源を入れ、Windows(98 / Me / 2000)を起動してください。
2. UIB-01に付属のCD-ROMを、コンピューターのCD-ROMドライブにセットしてください。
3. “マイコンピュータ”のアイコンをダブルクリックし、セットしたCD-ROM(ボリュームラベル“UIB_01_CD”)のドライブ名を確認してください。
次の例では、ドライブ名が“E”になっています。



HINT Windows 98 / Windows 2000をお使いの方は、ドライバーをインストールするときにCD-ROMのドライブ名が必要になるので、メモしておきましょう。

4. MRS-1044の[CLEAR]キーを押しながら、リアパネルの[POWER]スイッチを押して電源を入れてください。
MRS-1044の内蔵ROMに書き込まれた、特殊なユーティリティプログラムが起動します。MRS-1044のディスプレイに“ROM UTILITY MRS-1044”と表示されたら、[CLEAR]キーを放します。
5. MRS-1044の[AUTO PUNCH IN/OUT]キーを押してください。
MRS-1044がUSBモードとなり、MRS-1044の表示が“USB WORKING”に変わります。このモードでは、MRS-1044がUSBデバイスとして動作します。
6. コンピューターとMRS-1044(UIB-01)を、USBケーブルで接続してください。
コンピューターのディスプレイに、ドライバーをインストールするための画面が表示されます。

ドライバーをインストールする

コンピューターからMRS-1044を認識するために必要なドライバープログラムをインストールします。この操作はOSに応じて異なりますので、OSに応じたページをご参照ください。

Windows 98 このページ / Windows Me P13 / Windows 2000 P15

Windows 98ドライバーのインストール

1. コンピューターのディスプレイに次の画面が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



この画面が表示されていないときは P31

2. 次の画面の「使用中のデバイスに最適な...」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックしてください。



3. 次の画面の「検索場所の指定」にチェックを入れ、「[CD-ROMのドライブ名]:¥」と入力し、「[次へ]」ボタンをクリックしてください。

次の例では、ドライブ名「E」を指定しています。



4. 次の画面が表示されていることを確認し、「[次へ]」ボタンをクリックしてください。



5. しばらくして次の画面が表示されたら、「[完了]」ボタンをクリックしてください。

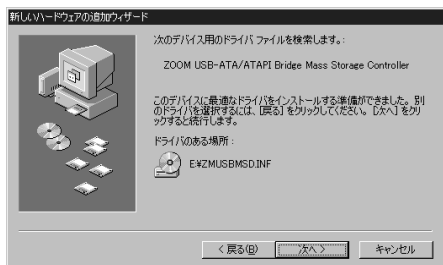


6. しばらくして次の画面が表示されたら、「[次へ]」ボタンをクリックしてください。



7. 表示された画面の「使用中のデバイスに最適な...」にチェックを入れ、「[次へ]」ボタンをクリックしてください（操作は手順2と同じです）。
8. 表示された画面の「検索場所の指定」にチェックを入れ、「[CD-ROMのドライブ名]:¥」と入力し、「[次へ]」ボタンをクリックしてください（操作は手順3と同じです）。

9. 次の画面が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



10. しばらくして次の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックしてください。



これでドライバーのインストールは完了です。P18に進んで、ドライバーが正しくインストールされたことを確認してください。

Windows Me ドライバーのインストール

1. コンピューターのディスプレイに次の画面が表示されていることを確認し、「適切なドライバを...」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックしてください。



この画面が表示されていないときは P31

2. しばらくして次の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックしてください。



3. しばらくして次の画面が表示されたら、「適切なドライバを...」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックしてください。



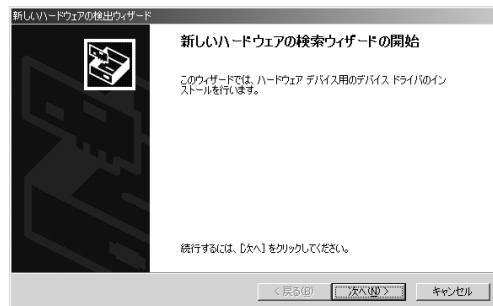
4. しばらくして次の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックしてください。



これでドライバのインストールは完了です。P18に進んで、ドライバーが正しくインストールされたことを確認してください。

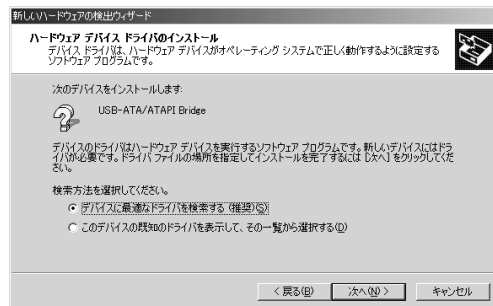
Windows 2000 ドライバのインストール

1. コンピューターのディスプレイに次の画面が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

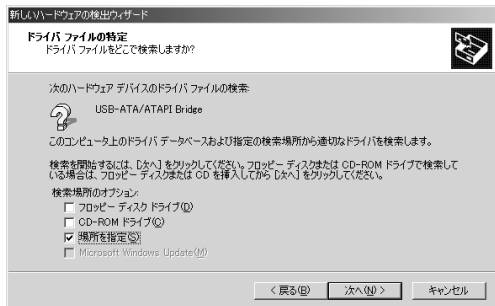


この画面が表示されていないときは P31

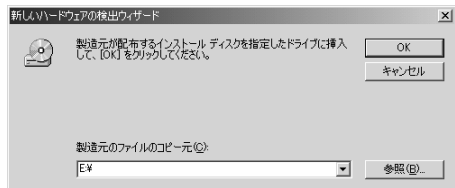
2. 次の画面の「デバイスに最適なドライバ...」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックしてください。



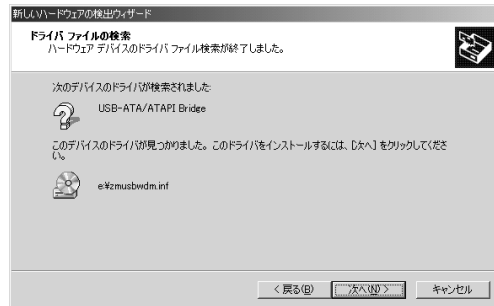
3. 次の画面の「場所を指定」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックしてください。



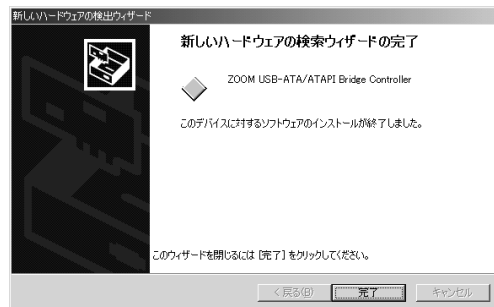
4. “[CD-ROMのドライブ名]:*”と入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。
次の例では、ドライブ名“E”を指定しています。



5. 次の画面が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



6. しばらくして次の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックしてください。



これでドライバーのインストールは完了です。次のページに進んで、ドライバーが正しくインストールされたことを確認してください。

PCとMRS-1044がオンライン状態にあることを確認する

ドライバーが正しくインストールされ、コンピューターとMRS-1044がオンライン状態(相互に通信が可能な状態)にあることを確認します。

1. “マイコンピュータ”のアイコンをダブルクリックし、ウィンドウを開いてください。
2. “マイコンピュータ”に新しいローカルディスクが追加されていることを確認してください。

ドライバーが正確にインストールされ、コンピューターとMRS-1044がオンライン状態であれば、“マイコンピュータ”に新しいローカルディスクが追加されます。このドライブは、コンピューター側から認識されたMRS-1044のハードディスクを表しています。

次の図は、ドライブ名“F”に新しいドライブが追加された場合の例です(実際のドライブ名は、コンピューターの環境によって異なります)。



新しいローカルディスクが表示されないときは P 31

また、コンピューターとMRS-1044がオンライン状態にあるときは、タスクトレイに次のようなアイコンが追加されます。



このアイコンは、コンピューターとMRS-1044のUSB接続を解除するときに使用するプログラム“USB Storage Unplug”です。



- ・ローカルディスクとして認識されているMRS-1044のボリュームラベルは、お使いのOSによって異なります。Windows 98ではボリュームラベル=なし、Windows Me / Windows 2000ではボリュームラベル=“ローカル ディスク”と表示されます。
- ・ドライバーのインストール操作が必要なのは初回だけです。2回目以降は、USBモードで起動したMRS-1044とコンピューターをUSBケーブルで接続するだけで、自動的にオンライン状態となります。
- ・ドライバーをアンインストール(削除)したい場合は、付属CD-ROMに収録されているソフトウェア“UNINST”を利用します(P 30)。

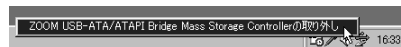
PCとMRS-1044の接続を解除する

コンピューター側とMRS-1044がオンライン状態のときに、USBケーブルを抜いたりMRS-1044の電源を切ると、誤動作やファイル破損の原因となります。

コンピューターとMRS-1044のUSB接続を解除するときは、必ず以下の手順で操作してください。

1. タスクトレイの“USB Storage Unplug”のアイコンをクリックし、[ZOOM ATA/ATAPI Bridge Mass Storage Controller...]を選択してください。

“USB Storage Unplug”は、コンピューターとMRS-1044をオフライン状態にするためのプログラムです。このプログラムは、オンライン状態になったときに、自動的にタスクトレイに追加されます。



2. 表示されたダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックしてください。



これでコンピューターとMRS-1044がオフライン状態となり、USB接続の解除を安全に行えるようになります。



オフライン状態になると、タスクトレイの“USB Storage Unplug”が自動終了します。終了しない場合は、アイコンを右クリックし[USB Storage Unplugの終了]を選んでください。

3. MRS-1044の[POWER]スイッチを押してください。
MRS-1044のディスプレイに“PowrOFF ENT/EXIT”と表示されます。
4. MRS-1044の[ENTER]キーを押してください。
MRS-1044の電源がオフになります。このまま電源を入れ直せば、通常のように起動します。
5. 必要に応じてUSBケーブルを取り外してください。



2回目以降の操作でも、コンピューターとMRS-1044のUSB接続を解除し、MRS-1044の電源を切るときには、必ず上記の手順で操作してください。

UIB-01のさまざまな利用方法

ここでは、UIB-01のさまざまな利用方法について説明します。

プロジェクトをバックアップ/リストアする

ローカルディスクとして認識されているMRS-1044からプロジェクトのデータをコンピューター側にコピーすることで、MRS-1044のプロジェクトのバックアップを作成できます。バックアップしたプロジェクトのデータはいつでもMRS-1044にリストア(再保存)できます。

プロジェクトのバックアップ

1. USBモードで起動したMRS-1044をコンピューターとUSBケーブルで接続し、オンライン状態となっていることを確認してください。
2. “マイコンピュータ”を開き、ローカルディスクとして認識されているMRS-1044をダブルクリックしてください。
MRS-1044のハードディスクの内容が表示されます。プロジェクトのデータは、“PROJxxx” (“xxx”の位置に000～999のプロジェクト番号が入ります)というフォルダに、プロジェクトごとに分けて保存されています。

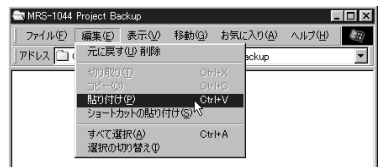


プロジェクト以外のフォルダやファイルは、MRS-1044のシステムに関連するものです。誤って削除しないように十分ご注意ください。MRS-1044のハードディスクの内容については、P28をご参照ください。

- バックアップしたいプロジェクトのフォルダを選択し、メニューバーの[編集]メニューから[コピー]を選んでください。



- バックアップ先のドライブ/フォルダを開き、メニューバーの[編集]メニューから[貼り付け]を選択してください。



これでプロジェクトのデータがバックアップされます。必要に応じて、他のプロジェクトも同じ要領でバックアップしてください。

プロジェクトのリストア

コンピューターのハードディスクにバックアップしたプロジェクトを、MRS-1044の内蔵ハードディスクに戻します。

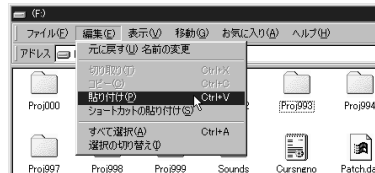
- USBモードで起動したMRS-1044をコンピューターとUSBケーブルで接続し、オンライン状態となっていることを確認してください。
- 以前バックアップしたプロジェクトが保管されているドライブ/フォルダを開いてください。

- リストアしたいプロジェクトのフォルダを選択し、メニューバーの[編集]メニューから[コピー]を選択してください。

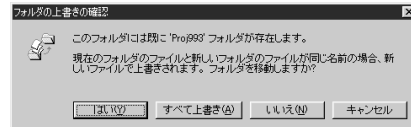


- “マイコンピュータ”を開き、ローカルディスクとして認識されているMRS-1044をダブルクリックしてください。

- メニューバーの[編集]メニューから[貼り付け]を選択してください。



プロジェクトがMRS-1044のハードディスクにリストアされます。同じ要領で、必要に応じて他のプロジェクトをリストアしてください。なお、MRS-1044のハードディスクに、リストアするフォルダと同じ名前のフォルダがあるときは、次の画面が表示されます。



この画面で、[すべて上書き]ボタンをクリックすれば、リストアされるプロジェクトに上書きされます(ただし、上書きされないファイルはそのまま残ります)。

MRS-1044を工場出荷時の状態に戻す

付属CD-ROMには、工場出荷時にMRS-1044の内部に保存されているすべてのデータが収録されています。付属のアプリケーションプログラム“ Factory Recovery Tool ”を使えば、前述のデータを自動でMRS-1044上のハードディスクにコピーし、MRS-1044を工場出荷時の状態に戻すことができます。

MRS-1044のハードディスクをフォーマットする

MRS-1044のハードディスクにデータをコピーする前に、ハードディスクをフォーマット(初期化)します。



- ・フォーマットを実行すると、MRS-1044の内容がすべて消去されますので、操作は慎重に行ってください。
- ・MRS-1044のハードディスクを初期化するには、必ず以下の手順で行ってください。
- ・Windowsのコマンドを使って、MRS-1044のハードディスクをフォーマットすることは、絶対にお止めください。コンピューター側からフォーマットしたハードディスクは、MRS-1044では利用できません。

1. MRS-1044の電源がオフになっていることを確認し、[CLEAR]キーを押しながら[POWER]スイッチを押してください。
2. MRS-1044のディスプレイに“ ROM UTY MRS-1044 ”と表示されていることを確認し、[MARK]キーを押してください。しばらくしてMRS-1044のディスプレイに“ Format? ENTER ”と表示されます。
3. フォーマットを実行するには[ENTER]キーを押してください。MRS-1044の内蔵ハードディスクのフォーマットを開始します。フォーマットが完了するとMRS-1044のディスプレイに“ Format Done ”と表示されます。



フォーマットを中断するには、[ENTER]キーの代わりに[POWER]スイッチを押し、続いて[ENTER]または[EXIT]キーを押してください。フォーマットを中止してMRS-1044の電源がオフになります。

4. フォーマットが完了したらMRS-1044の[POWER]スイッチを押し、続いて[ENTER]キーを押してください。
MRS-1044の電源がオフになります。

Factory Recovery Toolを使う

付属のプログラムFactory Recovery Toolを使って、フォーマットされたMRS-1044のハードディスクに工場出荷時のデータをコピーします。

1. フォーマット済みのMRS-1044をUSBモードで起動し、コンピューターとUSBケーブルで接続してください。
コンピューターとMRS-1044がオンライン状態にあることを確認してください。
2. 付属CD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブにセットし、“マイコンピュータ”をダブルクリックしてください。
3. “マイコンピュータ”内の“UIB_01_CD”アイコンをダブルクリックしてください。
4. “FactRcvr”アイコンをダブルクリックしてください。
Factory Recovery Toolプログラムが起動します。
5. [FACTORY CD DRIVE]プルダウンメニューを開き、CD-ROMのドライブ名を指定してください。
6. [MRS-1044 DRIVE]プルダウンメニューを開き、ローカルディスクとして認識されているMRS-1044のドライブ名を指定してください。
7. 画面右の[EXECUTE]ボタンをクリックしてください。
データのコピーを開始します。コピーの進行状況は、画面内のバーに表示されます。
8. コピーが完了したら、[CLOSE]ボックスをクリックしてください。
Factory Recovery Toolが終了します。



- ・すべてのデータのコピーが完了するまで、約10分かかります。この間、画面内の[ABORT]ボタンをクリックすれば、コピー操作を中断できます。
- ・データをコピーしている間、MRS-1044側のキーやスイッチ類を操作することは、お止めください。
- ・MRS-1044を工場出荷時に戻すときは、必ずFactory Recovery Toolをご使用ください。通常のファイルコピーを使ってFACDATフォルダのデータをMRS-1044にコピーした場合、MRS-1044が正常に動作しません。

Audio File Managerを使う

UIB-01の付属CD-ROMには、コンピューターとMRS-1044間でオーディオデータをやり取りするアプリケーションプログラム“Audio File Manager”が収録されています。このプログラムを使えば、MRS-1044の任意VテイクをWAVファイルに変換したり、既存のWAV / AIFFファイルをMRS-1044の任意のVテイクに変換することができます。

ここでは、Audio File Managerの簡単な使い方を説明します。詳しい操作方法については、Audio File Managerと同じ“UTY”フォルダに収録されている、PDF形式のオペレーションマニュアルをご参照ください。なお、本ソフトウェアは、予告なしにバージョンアップ場合があります。最新情報については、(株)ズームのWebサイト(<http://www.zoom.co.jp>)をご覧ください。

ソフトウェアのインストール

1. 付属CD-ROMをコンピューターにセットし、“マイコンピュータ”から“UIB_01_CD”のアイコンをダブルクリックしてください。
2. “UTY”フォルダをクリックし、メニューバーの[編集]メニューから[コピー]を選択してください。
3. ソフトウェアのインストール先となるドライブ/フォルダを開き、メニューバーの[編集]メニューから[貼り付け]を選択してください。
Audio File Managerを含む“UTY”フォルダがコピーされます。

Audio File Managerを起動する

1. コピーされた“UTY”フォルダを開き、“TakeWave”アイコンをダブルクリックしてください。
Audio File Managerのプログラムが起動します。主な部分の名称と機能は次の通りです。



ツリー表示欄...コンピューターに接続されている各種ドライブやネットワークのツリー構造を表示する欄です。この欄で、MRS-1044内部のプロジェクトを選択します。

トラック/Vテイク画面...現在選ばれているプロジェクトのトラック/Vテイク構成を確認する画面です。オーディオデータが記録されているVテイクの位置には、Vテイク名の書かれたボタンが表示されます。

V-Take->Wavボタン...このボタンをクリックすると、トラック/Vテイク画面()で選ばれたVテイクのオーディオデータが、WAVファイル(拡張子=WAV)に変換されます。

Wav/AIFF->V-Takeボタン...このボタンをクリックするとトラック/Vテイク画面()で選ばれたVテイクに、WAVファイル(拡張子=WAV)またはAIFFファイル(拡張子=AIF)が変換されます。

Exitボタン...Audio File Managerを終了します。

2. Audio File Managerを終了するには、[Exit]ボタンをクリックしてください。

MRS-1044のハードディスクの内容について

ここでは、コンピューター側から確認できるMRS-1044内蔵ハードディスクの内容について説明します。

“マイコンピュータ”を開き、ローカルディスクとして認識されているMRS-1044をダブルクリックするとハードディスクの記録内容が表示されます。



それぞれのファイルやフォルダの内容は、次の通りです。

PROJxxxフォルダ

プロジェクトごとの各種データが保管されているフォルダです。フォルダ名の“xxx”の位置には、000～999のプロジェクト番号が入ります。フォルダ内には次のファイルが含まれます。

MRKSCENE.INI... マーカーやシーンの設定データ

PATCH.DAT... エフェクトパッチの設定データ

RHYTHM.SEQ... リズムソングとリズムパターンのデータ

*.DAT... 各トラック / Vテイクのオーディオデータ

SONGDATA.INI... その他の各種設定データ

SOUNDSフォルダ

ドラムキットやベースプログラムのデータが保管されているフォルダです。フォルダ内には次のファイルが含まれます。

*.DRM... ドラムキットの音色データ

*.BAS... ベースプログラムの音色データ

SYSTEM.ZEXファイル

MRS-1044のシステムファイルです。

CURSNGNO.INIファイル

最後に編集したプロジェクト番号のデータです。

PATCH.DATファイル

新規プロジェクトで利用されるエフェクトパッチのデータです。

RHYTHM.SEQファイル

新規プロジェクトで利用されるリズムパターンとリズムソングのデータです。



- ・プロジェクトを除くファイルやフォルダは、不用意に削除したり書き換えしないでください。MRS-1044が正常に使用できなくなる恐れがあります。
- ・プロジェクト以外のフォルダ / ファイル名は絶対に変更しないでください。また、プロジェクトのフォルダ名は、必ず“PROJxxx”(xxxに000～999のプロジェクト番号が入ります)にしてください。これ以外のフォルダ名にすると、MRS-1044からプロジェクトが認識できなくなります。

付属CD-ROMの内容について

ここでは、付属CD-ROMの内容について説明します。付属CD-ROMをコンピューターにセットし、“マイコンピュータ”を開いて“UIB_01_CD”アイコンをダブルクリックすると、CD-ROMの内容が表示されます。



CD-ROMに収録されているフォルダ / ファイルの内容は次の通りです。

故障かな？と思われる前に

UIB-01のインストールがうまくいかないとき、動作がおかしいと感じたときは、まず次の項目を確認してください。

コンピューターとUIB-01(MRS-1044)をUSBケーブルで接続しても、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」の画面が表示されない

MRS-1044のディスプレイに「USB WORKING」と表示され、USBデバイスとして動作していることを確認してください。

USBケーブルが適切に接続されていることを確認してください。すでに接続されているときは、USBケーブルを引き抜き、もう一度接続してみてください。

すでにドライバーがインストールされている場合は、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」の画面は表示されません。

MRS-1044のハードディスクがコンピューターで認識されない

MRS-1044のディスプレイに「USB WORKING」と表示され、USBデバイスとして動作していることを確認してください。

USBケーブルが適切に接続されていることを確認してください。すでに接続されているときは、USBケーブルを引き抜き、もう一度接続してみてください。

付属CD-ROMのソフトウェア(ファイル名：UNINST_P30)を使って一度ドライバーをアンインストールし、もう一度ドライバーをインストールしてみてください。

USBケーブルを引き抜いたら、コンピューターの動作が不安定になった

コンピューターとMRS-1044の通信をオフラインにする前に接続を解除すると、コンピューターの動作が不安定になる場合があります。接続を解除するときは、最初に必ず通信をオフラインにしてください(P19)。

コンピューター用のディスクユーティリティがMRS-1044のハードディスクのエラーを検出した

MRS-1044のハードディスクに問題がなくても、コンピューター用のディスクユーティリティソフト(スキャンディスクなど)がエラーを検出する場合があります。ディスクの修復は必要ありません。

FACDATフォルダ

MRS-1044を工場出荷時に戻すために必要なデータが収録されたフォルダです。

UTYフォルダ

コンピューターとMRS-1044間でオーディオデータをやり取りするためのソフトウェア「Audio File Manager」が収録されたフォルダです。このソフトウェアの使い方は、P26をご参照ください。

FACTRCVRファイル

FACDATフォルダのデータをMRS-1044のハードディスクにコピーするソフトウェア(Factory Recovery Tool)です。このソフトウェアの使い方は、P25をご参照ください。

UNINSTファイル

インストールしたドライバーをアンインストールするソフトウェアです。アンインストールを実行したい場合は、このファイルをダブルクリックし、表示される画面の指示に従って操作してください。

その他のファイル

各種ドライバーおよび、ドライバーと同時にインストールされるソフトウェアです。

付属CD-ROMに含まれる各種ソフトウェアやファイルは、予告なしにバージョンアップする場合があります。最新情報については、株式会社ズームのWebサイト(<http://www.zoom.co.jp>)をご覧ください。



株式会社ズーム

〒183-0022

東京都府中市宮西町2-10-2 ノアビル1階

TEL: 042-369-7111 FAX: 042-369-7115

ホームページ <http://www.zoom.co.jp>

Printed in Japan UIB-01-5010-1